

自衛隊の災害に対する活動について



自衛隊は、自衛隊法に基づいて様々な活動をおこなっており、災害に対する活動としては、大きく「災害派遣」「地震防災派遣」「原子力災害派遣」の3種類を定めています。これを基に自衛隊は、自然災害をはじめとする各種災害の発生時に、地方公共団体などと連携・協力し、国内のどの地域においても、被災者や遭難した船舶・航空機の捜索・救助、水防、医療、防疫、給水、人員の輸送といった様々な活動を行っています。

今回は、令和元年度に発生した2つの台風における自衛隊の活動について紹介します。

1 台風15号における活動
(千葉県における活動)
9月10日午前4時、千葉県知事から航空自衛隊中部航空方面隊司令官に対し、同日午前4時30分、千葉県知事から陸上自衛隊第1空挺団長に対してそれぞれ災害派遣要請が出され、当初、千葉県を担任する第1空挺団、陸上自衛隊高射学校を主力として、以後、全国の陸・海・空各自衛隊部隊による活動が行われました。



2 台風19号における活動
10月12日から13日の間で12都県(宮城県・栃木県・静岡県・長野県・東京都・福島県・茨城県・岩手県・群馬県・埼玉県・神奈川県及び千葉県)の知事から各都県に所在する自衛隊部隊指揮官に対しそれぞれ、災

活動内容としては、人命救助、情報収集、住民向け給水支援・入浴支援、病院に対する給水支援、患者搬送、停電復旧作業のための倒木等除去・道路路開、ブルーシートの展開支援、物資搬送を行いました。このほか被災者生活支援のために海上自衛隊館山航空基地を一般開放しました。

11月5日15時10分、千葉県知事より撤収要請が出され、2ヶ月にわたる活動を終了しました。

(神奈川県における活動)
9月10日15時25分、神奈川県知事より陸上自衛隊第1師団長に対し、災害派遣要請があり、停電復旧作業のための倒木・土砂の除去の支援が鎌倉市において行われ、13日14時30分に撤収要請がなされました。



害派遣要請がなされました。

10月13日16時、河野太郎防衛大臣より自衛隊行動命令が発出され、陸上総隊司令官高田克樹陸将を指揮官とする統合任務部隊(JTF、通称号「笑顔と故郷を取り戻すためにJTF」)が編成されました。全国の陸海空自衛隊より人員3万1,000人規模、艦艇8隻、航空機130機態勢での活動を開始しました。

10月14日17時15分、即応予備自衛官、予備自衛官の招集を閣議決定し、招集命令が発せられました。東北方面隊及び東部方面隊に所属する即応予備自衛官及び予備自衛官が派遣され、常備自衛官とともに被災者生活支援(人命救助活動、給水支援、給食支援、入浴支援、災害廃棄物等処理・道路路開、防疫支援、電力復旧支援、物資輸送、家屋応急処置(ブルーシート展張)・医療支援・慰問演奏会を実施しました。

災害からの復旧が進むにつれて、次第に自治体から、撤収要請がなされるようになったことから、11月8日の防衛大臣命令をもってJTFは

解組され、東北を管轄する東北方面総監及び関東甲信越及び静岡県を管轄する東部方面総監が指揮をする態勢に移行しました。同時に、11月9日をもって即応予備自衛官・予備自衛官の受け入れを終了し、11月30日をもって一連の活動を終了しました。

なお、本災害派遣には、山梨県から2名の即応予備自衛官が派遣されています。

自衛隊は、各地の駐屯地等に、災害発生時において迅速に対応するための初動対応部隊を待機させています。そして、これからも、自衛隊は災害派遣が実施される際には、国民の生命と財産の保護に全力を尽くします。



令和元年度優秀広報官等の紹介

令和元年度の優秀広報官及び優秀事務所が決定しましたので紹介します。

最優秀広報官
総務課
(前職 甲府募集案内所(甲東地区))
2等陸曹 荻野 智

優秀広報官
大月地域事務所
2等陸曹 志村 直哉
2等海曹 田中 良典
甲府募集案内所(甲東地区)
2等空曹 村上 恭太

優秀事務所
大月地域事務所

令和2年度も頑張ってください。よろしくお願いいたします。

令和2年度入隊式挙行



令和2年度入隊式が陸海空各自衛隊の駐屯地・基地で行われ、山梨県出身の新隊員もそれぞれの駐屯地等に参加しました。

なお、今年度の入隊式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、父兄や部外来賓の参加が見送られる等、規模を縮小して行われました。これから教育・訓練に励み、立派な自衛官になれるよう頑張ってください。応援しています。



自衛隊山梨地本便り

発行
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

山梨チホン
twititer



Instagram



昨年度の山梨地本の活動を振り返ってみました



4.20体験搭乗（北富士駐屯地）



5.22職業体験（吉田中学校）



6.9 B E L L 自衛隊展
（富士河口湖町）



7.7海自音楽演奏会（笛吹市）



7.26-30予備自衛官5日間訓練



9.7 65周年記念行事



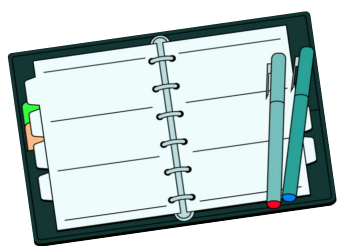
10.5-6日本航空学園 学園祭



10.17即応予備自衛官辞令書交付



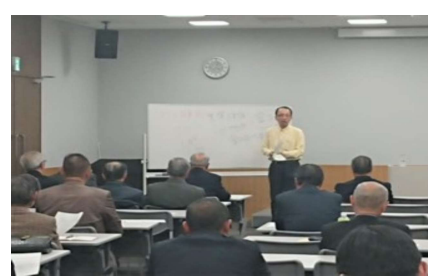
11.21国民保護実動訓練



12.16部隊研修（駒門駐屯地）



1.2市街地広報



1.22協力者との勉強会

【発行】
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591



LINE@

新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組み

山梨地本では、国の緊急事態宣言を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止へ取り組みを行っています。

- 交代制勤務
職員を2グループに分けて、職場で勤務する職員と在宅で勤務する職員に分かれて勤務しています。
- 職場内での感染予防
職場内では、マスクの着用、手洗い・うがいの励行とアルコール消毒を行っております。また、執務室においてはデスクの間にビニールシールドを張って、飛沫感染予防を図っています。
- 会議等
各種ミーティングは、真に必要なものに限定するとともに参加人数を必要最小限に減らし、各人の間隔も十分に確保する等、「三密」の防止に努めています。

以上のように、各種対策を講じて職員一同勤務しています。自衛官募集に関するお問合せ等は、影響を受けることなく対応しておりますので、お気軽にお問い合わせください。お待ちしております。



感染予防（消毒用アルコールの設置、ビニールシールドの展張）

人事往来

山梨地本において人事異動がありましたのでご紹介します

【転入者】（令和二年四月一日付）

援護課長

防衛事務官 菅井 一夫

東部方面総監部人事部（朝霞）から

【新規採用者】（令和二年四月一日）

募集課 広報係

期間業務隊員 小林 采加

【転入者】（令和二年四月十日付）

募集課 広報幹部

一等海尉 福岡 桂一

いなづま（旧）から

【転出者】（令和二年四月一日付）

援護課長

防衛事務官 小林 靖朋

八戸駐屯地業務隊（八戸）へ

管理班長

防衛事務官 諏訪 寛之

関東補給処（霞ヶ浦）へ

【お問い合わせ先】山梨地方協力本部：055-253-1591 大月地域事務所：0554-22-1298

甲府募集案内所：055-228-6427 同巨摩地域担当：055-283-5150

【HP】<http://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>

